

病院年報

平成25年



医療法人 恒貴会
協和中央病院

目次

1. 事業計画

- (1) 平成26年度 協和中央病院 事業計画
- (2) 平成25年度 協和中央病院 事業計画

2. 臨床指標

- (1) 患者満足度調査
- (2) 死亡退院患者率
- (3) 退院後6週間以内の緊急入院率
- (4) 院内感染発生頻度
- (5) 入院患者の転棟・転落発生率
- (6) 褥瘡の院内発生率
- (7) 急性脳梗塞患者に対する早期リハビリテーション開始率
- (8) 急性脳梗塞患者に対する入院2日以内の頭部CT又はMRIの施行率
- (9) 急性脳梗塞患者における入院死亡率
- (10) 肺炎に対する抗生物質使用率
- (11) 出血性胃・十二指腸潰瘍に対する内視鏡的治療(止血術)の施行率
- (12) 胃がんに対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)の施行率
- (13) 手術実施率
- (14) 予定手術割合・緊急手術割合
- (15) 手術実施症例の在院日数・手術前在院日数・手術後在院日数
- (16) アルブミン製剤使用率
- (17) グロブリン製剤使用率
- (18) 紹介患者率
- (19) 逆紹介患者率

3. 診療実績

- (1) 協和中央病院 年度別患者数
- (2) 平成25年度 診療科別・月別患者数(外来延患者数)
- (3) 平成25年度 診療科別・月別患者数(入院延患者数)
- (4) 年齢別患者数
- (5) 地域別患者数
- (6) 放射線科 年度別検査数
- (7) 検査科 年度別検査数
- (8) リハビリ科 年度別リハビリ数

- (9) 歯科 年度別患者延数
- (10) 健康医学管理課 年度別人間ドック等実施者延数
- (11) 居宅支援事業 年度別患者延数
- (12) 通所リハビリ 年度別患者延数
- (13) 手術件数 (上位20項目)
- (14) 年度別褥瘡推定発生率・褥瘡有病率
- (15) 疾病中分類
- (16) 年度別救急時間外患者数
- (17) 紹介患者率・逆紹介患者率

平成26年度 協和中央病院事業計画

I. 【目的と役割】

1. 患者様の人権と意思を尊重し、説明と同意に基づいた医療を提供します。
 - ・患者様には十分な説明を行い、安心して医療を受けられるよう努めます。
2. 安全で良質な医療を提供するため、日々研鑽します。
 - ・各職員が自己研鑽を積んで、より良き医療人になるべく努力します。
3. 地域の急性期医療に貢献する病院をめざします。
 - ・積極的に救急の患者様を受け入れます。
4. 地域の要望に応えられる医療を提供します。
 - ・介護・福祉施設と協力し、最適な医療を提供いたします。
 - ・退院後に在宅医療を必要とされる方には、引き続き支援を行います。
5. 健全経営を目指します。
 - ・各職員がコスト意識を持ち、無駄のない医療の提供に努めます。

II. 【協和中央病院院長 年度目標および目標設定】

1 健全経営を目指す

採算性を重視した運営管理体制を構築し、病院・施設の健全経営をはかる。

- (1) 診療科ごとに採算ラインを明確にした収入目標の設定をおこなう。
- (2) 採算性を重視した診療体制の構築をはかる。
- (3) 経常収支の改善をはかる。
- (4) 財務体質の強化をはかる。

2 診療体制の充実

地域に必要な診療体制を確保する。

- (1) 診療体制の維持充実をはかるために医師の確保をはかる。
- (2) 救急患者の受け入れ態勢を強化する。
- (3) 先進医療及び特殊診療機能を充実させる。
- (4) 診療報酬改定に向けた優位性のある施設基準を選択する。
 - ・亜急性期入院管理料から地域包括ケアの施設基準変更に伴う対応。
 - ・地域包括診察料の検討。
- (5) グループ施設間の連携を強化し患者・利用者のサービス向上をはかる。
- (6) 地域の需要や医療計画に沿った診療体制の整備をおこなう。
- (7) 医師の診療サポート体制を強化する。

診療の質の向上のため医師事務補助の業務拡大のための教育と継続の実施。

3 人材の確保と教育・育成

病院・施設の運営に必要な人材の確保と教育体制の充実をはかり、次の世代を担う人材の育成に取り組む。

- (1) 各部署必要定数を明確にし、目標数値を持った人材確保に取り組む。

- (2) 産休・育休及び病欠等の代替要員確保に発生部署の確保体制を明確にする。
- (3) 次世代を担う人材を育成するため計画的、継続的に教育を行う。
- (4) 職種間の研修格差を縮小させるために、時間的、予算的配分の平準化をはかる。
- (5) 特色ある福利厚生の実施により新規採用者の確保と離職の防止に努める。

4 業務の効率化とコスト削減

業務の効率化を推進するとともに、診療報酬の改定や消費増税に対応する経費の削減をおこなう。

- (1) 業務のシステムを見直し間接業務の削減をはかる。
- (2) 経費項目ごとにシーリング及びコスト削減目標を定め費用の削減をはかる。
- (3) 採用品目及び仕入れ業者の見直しを行い経費の削減をはかる。
- (4) 患者クレーム対応の迅速化と改善対策を明確にして患者サービスの向上をはかる。
- (5) ITを活用した効率的な業務の改善をはかる。

5 建物施設の整備

建物施設の老朽化対策及び機能の充実のために必要な整備を行う。

- (1) 筑西・桜川地域が計画する新中核病院建設の動向を見極め、新しい地域医療体制に即した協和中央病院の建て替え計画を推進する。
- (2) 亜急性期入院管理料から地域包括ケアの施設基準変更に伴う病棟改修工事を行う。
- (3) 県の補助金を活用しスプリンクラー未設置病棟に導入を計画する。
- (4) 建物施設の安全管理体制を構築する。
- (5) 老朽化した設備等の定期点検計画及び改修計画の策定を行う。

6 医療機器等の更新

診療機能の維持充実と利益を確保するための医療機器等の整備更新を行う。

- (1) 地域医療再生基金を利用した3T-MRIの平成27年度導入に向けて計画する。
- (2) 診療上必要な医療機械の導入と交換を優先的におこなう。
- (3) 採算が見込める医療機器等の導入を積極的におこなう。
- (4) 地域にアピールできる特殊機能を有する医療機器の導入を積極的に行う。
- (5) 計画的な医療機器・器具备品等の交換をおこなう。

7 危機管理体制の構築

災害時及び平時における包括的な危機管理体制の構築を行う。

- (1) 自然災害及び人為災害に対応する危機管理体制を見直す。
 - ・災害対策BCP（事業継続計画）を策定し、模擬訓練を実施する。
- (2) 犯罪行為等に対する安全対策を構築する。
- (3) 電子カルテ、オーダーリングシステムのシステムダウン時の対応を構築し、訓練を実施ならびに外部データ保管計画を具体的に構築する。
- (4) 事案に対する緊急時連絡体制の内訳を明確にし、定期的な訓練を実施する。
- (5) 医療事故や院内安全対策等の強化をはかる。
- (6) 苦情処理や訴訟等の事案について対応策を強化する。

平成25年度 協和中央病院事業計画

1. 【目的・役割】

- ① 患者様の人権と意思を尊重し、説明と同意に基づいた医療を提供します。
 - ・患者様には十分な説明を行い、安心して医療を受けられるよう努めます。
- ② 安全で良質な医療を提供するため、日々研鑽します。
 - ・各職員が自己研鑽を積んで、より良き医療人になるべく努力します。
- ③ 地域の急性期医療に貢献する病院をめざします。
 - ・積極的に救急の患者様を受け入れます。
- ④ 地域の要望に応えられる医療を提供します。
 - ・介護・福祉施設と協力し、最適な医療を提供いたします。
 - ・退院後に在宅医療を必要とされる方には、引き続き支援を行います。
- ⑤ 健全経営を目指します。
 - ・各職員がコスト意識を持ち、無駄のない医療の提供に努めます。

2. 【協和中央病院院長 平成25年度目標】

東日本大震災から2年が経過していますが、震災以前から当県西地域の医療は医師不足から衰退の一途をたどっております。改善の兆しは見えていません。

新中核病院の構想は現在、地域の3病院の併合が県より提案されていますが、その方向はいまだ明らかではありません。どの方向に進むにしても、この地域の急性期医療は当分の間当院が先頭に立たなければならない状況であります。

- ① 地域の2次医療機関において、主導的立場に立たねばならないことを、より自覚せねばならない。
「このためには急性期の診療体制を質的にも、量的にも充実させなければならない。」
- ② 当院の体力強化のため7:1の看護基準の取得を検討する。
- ③ 本館の老朽化に伴い、新病棟建て替えの方針を明確化する。
可能であれば50床程度の回復期病棟を増やしたい。
ただし、中核病院の計画進展に伴い変化する要因はある。
- ④ 平成25年1月より電子カルテが導入され、患者サービスのため効率的な運用を行う。患者様情報を共有し安全な医療の提供に努める。
これらの項目を本年度の目標に掲げ、地域で信頼される病院を目指す。

平成25年度 臨床指標

項目	値
1 患者満足度調査	92.80%
2 死亡退院患者率	$\frac{\text{入院から48時間以上の死亡退院患者数}}{\text{退院患者数}} \quad 9.74\%$
3 退院後6週間以内の緊急入院率	$\frac{\text{退院後6週間以内の緊急入院患者数}}{\text{退院患者数}} \quad 2.79\%$
4 院内感染発生頻度	$\frac{\text{発生した入院後発生感染の件数}}{\text{入院患者数}} \quad 0.67\%$
5 入院患者の転棟・転落発生率	$\frac{\text{入院患者で転棟・転落で骨折や頭蓋内出血が発生した件数}}{\text{延入院患者数}} \quad 0.002\%$
6 75歳以上におけるⅡ度以上の褥瘡の院内発生率	$\frac{\text{StageⅡ以上の新規の褥瘡発生件数}}{\text{延入院患者数}} \quad 0.15\%$
7 急性脳梗塞患者に対する早期リハビリテーション開始率	$\frac{\text{分母のうち「脳血管疾患等リハビリテーション料」が入院から4日以内に算定された患者}}{\text{脳梗塞の発症時期が急性期(発症4日以内)であった退院患者のうち、「脳血管疾患等リハビリテーション料」が算定された患者数}} \quad 58.06\%$
8 急性脳梗塞患者に対する入院2日以内の頭部CT又はMRIの施行率	$\frac{\text{分母のうち入院当日又は翌日に、「CT撮影」又は「MRI撮影」が算定された患者数}}{\text{脳梗塞の発症時期が急性期(発症4日以内)であった退院患者数}} \quad 95.45\%$
9 急性脳梗塞患者における入院死亡率	$\frac{\text{分母のうち退院時転帰が「死亡」の患者数}}{\text{脳梗塞で発症時期が急性期(発症4日以内)であったJCS1桁の退院患者数}} \quad 3.73\%$

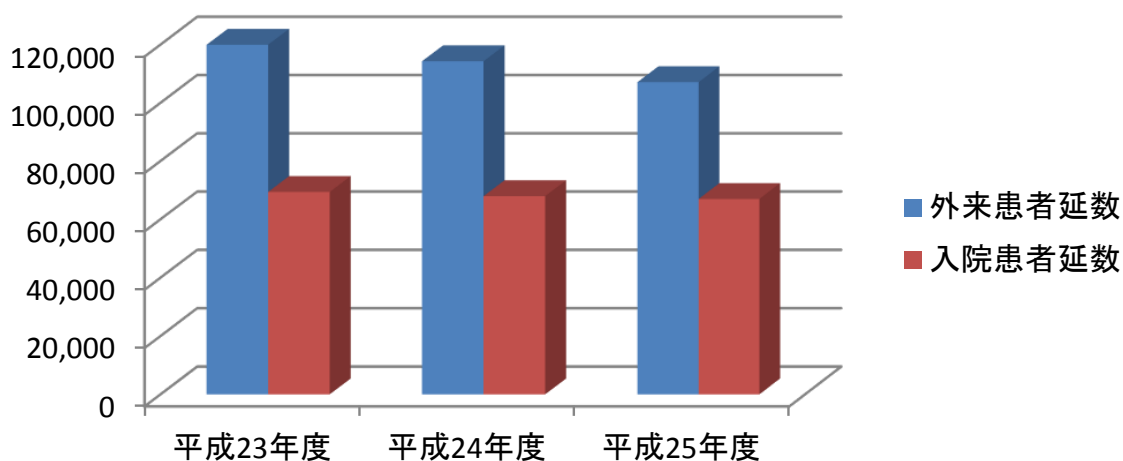
10	肺炎に対する抗生物質使用率	$\frac{\text{主病名が肺炎で入院当日に抗生物質の投与を受けた患者数}}{\text{主病名が肺炎で退院した患者数}}$	95.35%
11	出血性胃・十二指腸潰瘍に対する内視鏡的治療(止血術)の施行率	$\frac{\text{分母のうち「内視鏡的消化管止血術」が算定された患者数}}{\text{急性、出血を伴う「胃潰瘍」又は「十二指腸潰瘍」であった退院患者数}}$	11.11%
12	胃がんに対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)の施行率	$\frac{\text{分母のうち「K6532 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)」が施行された患者数}}{\text{胃がん(ステージIA)で胃がん手術が施行された退院患者数}}$	73.91%
13	手術実施率	$\frac{\text{手術実施症例数}}{\text{退院患者数}}$	33.73%
14	予定手術割合	$\frac{\text{予定手術実施症例数}}{\text{手術実施症例数}}$	76.95%
	【緊急手術割合】	1 - 予定手術割合	23.05%
15	手術実施症例の在院日数		21.28日
	【手術前在院日数】		3.9日
	【手術後在院日数】		17.38日
16	アルブミン製剤使用率	$\frac{\text{アルブミン使用症例数}}{\text{退院患者数}}$	0.73%
17	グロブリン製剤使用率	$\frac{\text{グロブリン使用症例数}}{\text{退院患者数}}$	1.03%
18	紹介患者率	$\frac{\text{初診患者数-6才未満}}{\text{紹介された患者数+救急患者数}}$	26.90%
19	逆紹介患者率	$\frac{\text{開設者と直接関係のない他の病院又は診療所への紹介患者数}}{\text{初診患者数}}$	12.81%

(1)協和中央病院 年度別患者数

(単位:人)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度
外来	新患者数	16,379	15,345	14,011
	患者延数	119,946	114,257	107,077
	1日平均	407	389	366
入院	入院患者延数	69,387	67,963	66,979
	1日平均	190.1	186.2	183.0

病院年度別患者数推移グラフ



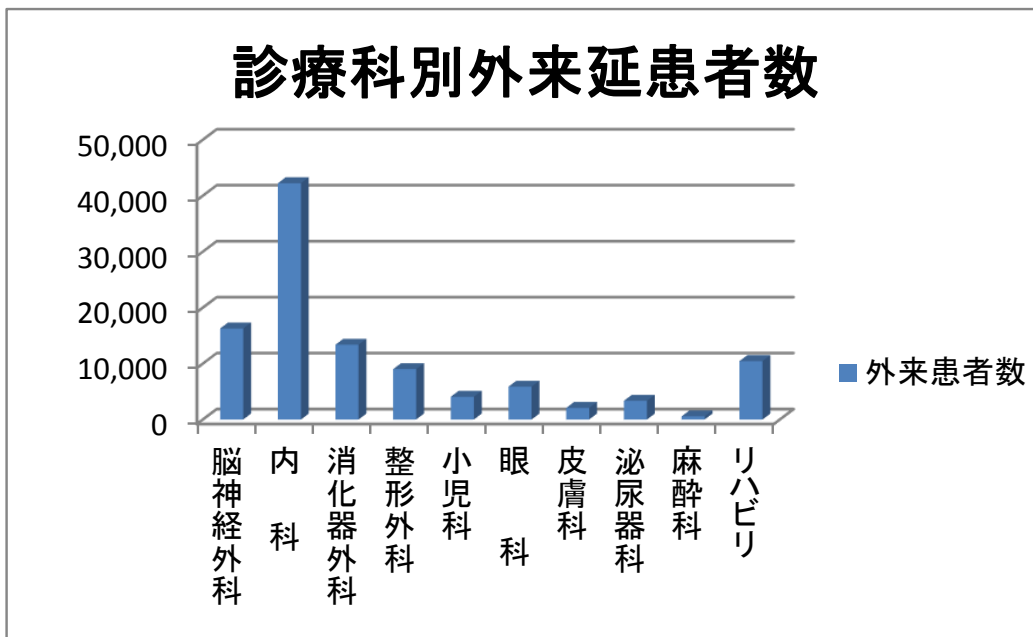
(2) 平成25年度診療科別・月別患者数(外来患者延数)

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
外来	脳神経外科	1,361	1,409	1,371	1,466	1,299	1,313
	内科	3,607	3,708	3,532	3,717	3,607	3,246
	消化器外科	1,082	1,110	1,054	1,203	1,095	1,089
	整形外科	792	730	802	764	832	737
	小児科	315	314	290	312	353	313
	眼科	459	544	491	538	527	453
	皮膚科	159	168	150	227	185	215
	泌尿器科	266	296	296	271	288	303
	麻酔科	42	60	40	60	42	35
	リハビリ	810	829	805	859	870	848
合計	8,893	9,168	8,831	9,417	9,098	8,552	

(単位:人)

		10月	11月	12月	1月	2月	3月
外来	脳神経外科	1,413	1,345	1,339	1,344	1,202	1,405
	内科	3,667	3,383	3,473	3,585	3,218	3,490
	消化器外科	1,178	1,104	1,168	1,115	1,055	1,108
	整形外科	796	746	670	737	657	743
	小児科	308	350	357	374	356	419
	眼科	538	506	472	447	434	449
	皮膚科	183	187	147	180	131	139
	泌尿器科	288	251	261	283	244	290
	麻酔科	52	38	33	54	63	43
	リハビリ	912	855	843	949	868	979
合計	9,335	8,765	8,763	9,068	8,228	9,065	



(3) 平成25年度診療科別・月別患者数(入院患者延数)

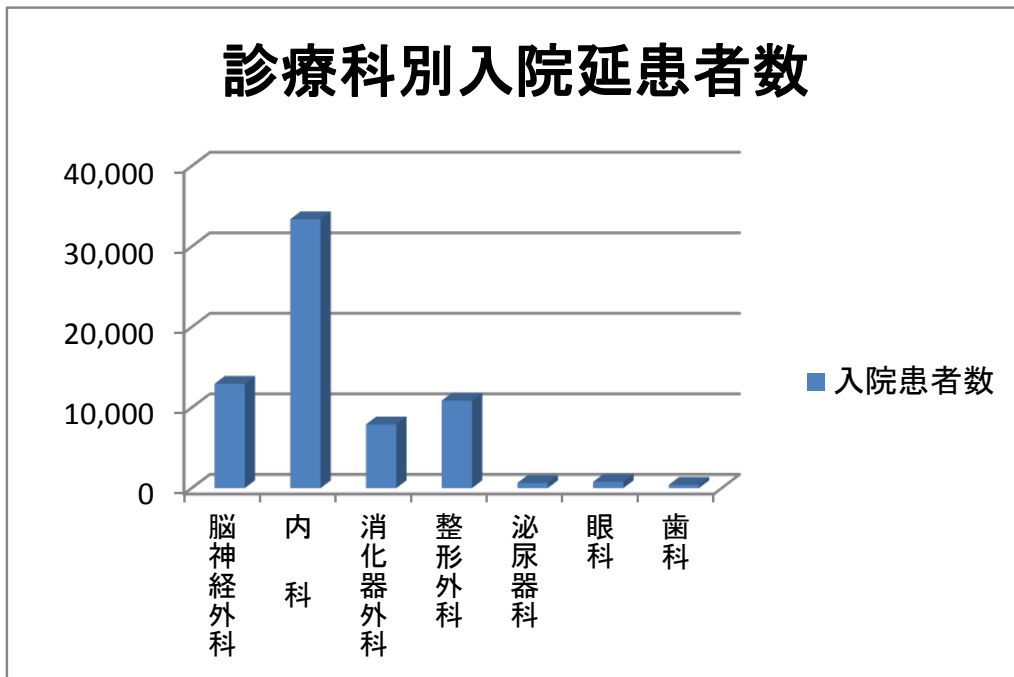
(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
入院	脳神経外科	1,188	984	1,001	914	1,031	855
	内科	2,612	2,709	2,762	3,198	3,043	2,506
	消化器外科	754	785	800	666	641	653
	整形外科	1,039	1,128	856	736	727	725
	泌尿器科	29	45	53	77	56	72
	眼科	79	74	34	81	85	80
	歯科	15	57	55	29	13	25
	合計	5,716	5,782	5,561	5,701	5,596	4,916

(単位:人)

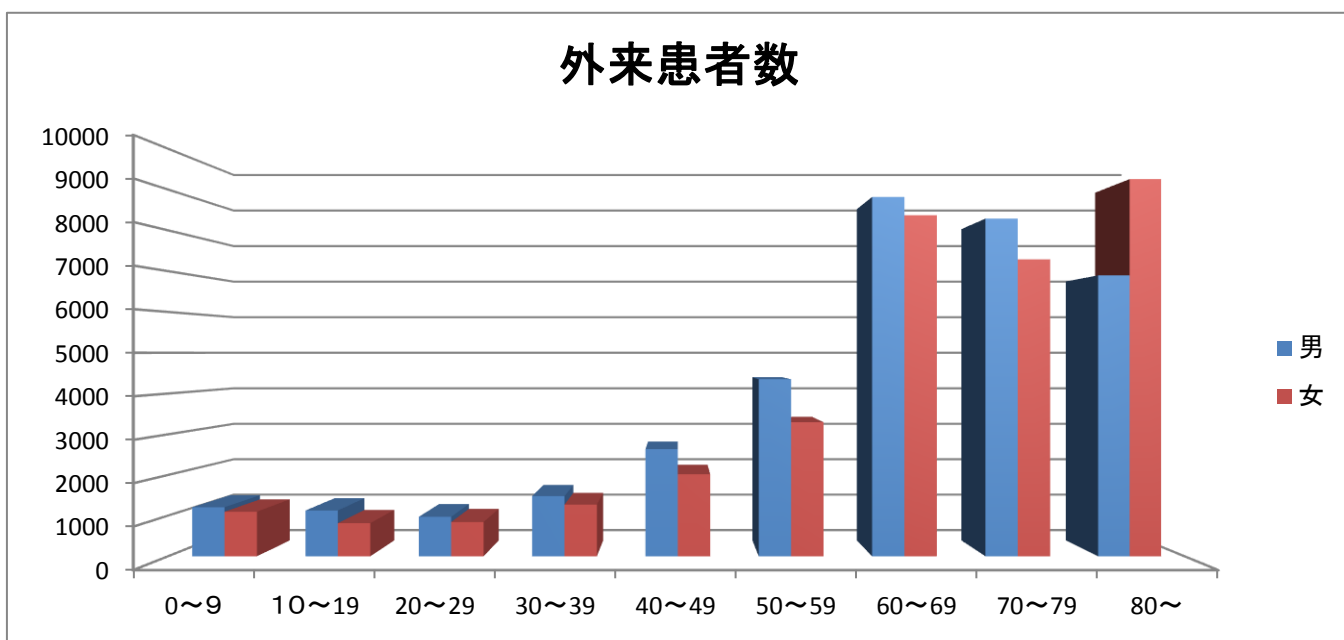
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
入院	脳神経外科	1,016	1,161	1,321	1,187	1,020	1,269
	内科	2,493	2,619	2,758	3,163	2,598	2,925
	消化器外科	651	635	606	554	632	532
	整形外科	962	892	994	987	979	828
	泌尿器科	22	33	78	79	44	56
	眼科	70	69	41	52	55	68
	歯科	34	19	29	25	47	61
	合計	5,248	5,428	5,827	6,047	5,375	5,739

診療科別入院延患者数

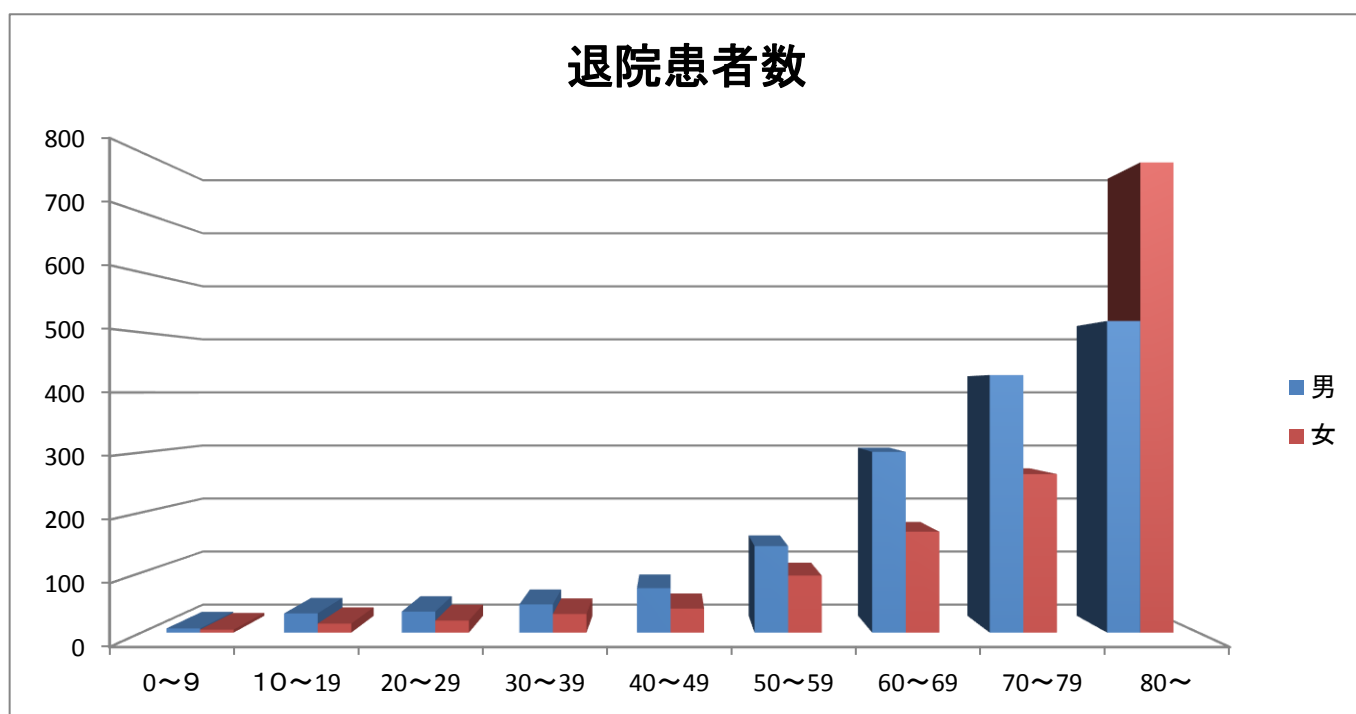


(4) 年齢別患者数

【外来】	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～
男	1206	1126	970	1479	2637	4351	8816	8285	6896
女	1096	814	841	1269	2018	3299	8369	7289	9254



【退院】	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～
男	7	32	35	47	74	144	301	429	519
女	5	15	20	31	40	95	168	264	783



(5) 地域別患者数

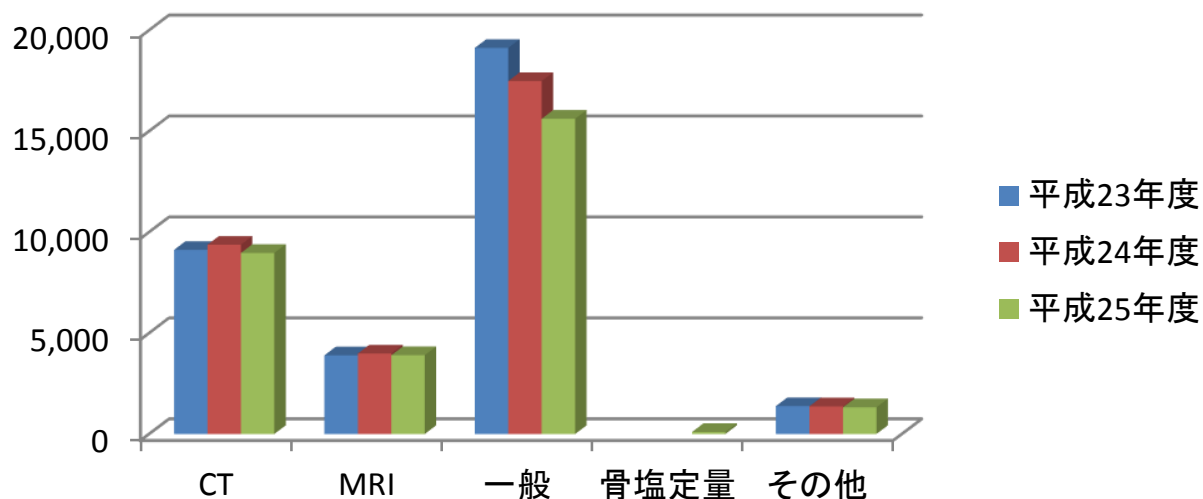
地域区分	地域名	外来	入院	計	合計(割合)
	全体患者数	64331	4847	69178	
県西	筑西市	49358	3523	52881	67873 (98.11%)
	桜川市	11831	1099	12930	
	結城市	881	59	940	
	下妻市	674	62	736	
	古河市	168	30	198	
	八千代町	81	5	86	
	常総市	45	2	47	
	坂東市	35	4	39	
	五霞町	12		12	
	境町	4		4	
中央	笠間市	582	33	615	779 (1.13%)
	水戸市	110	5	115	
	茨城町	18	1	19	
	城里町	14	2	16	
	小美玉市	10		10	
	大洗町	4		4	
県南	石岡市	132	6	138	353 (0.51%)
	つくば市	77	5	82	
	取手市	28	3	31	
	阿見町	17	2	19	
	牛久市	19		19	
	かすみがうら市	18		18	
	稲敷市	14	2	16	
	守谷市	14	2	16	
	土浦市	7		7	
	龍ヶ崎市	3		3	
	つくばみらい市	2		2	
	美浦村	2		2	
県北	日立市	58	1	59	137 (0.20%)
	常陸大宮市	25		25	
	ひたちなか市	17	1	18	
	那珂市	16		16	
	常陸太田市	11		11	
	北茨城市	5		5	
	東海村	2		2	
	高萩市	1		1	
鹿行	鹿嶋市	18		18	36 (0.05%)
	銚田市	9		9	
	潮来市	7		7	
	神栖市	2		2	

(6)放射線科 年度別検査数

(単位:件)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
CT入院	1,567	2,299	1,469
外来	7,553	7,075	7,501
計	9,120	9,374	8,970
MRI入院	521	515	546
外来	3,378	3,471	3,357
計	3,899	3,986	3,903
一般入院	7,264	6,653	5,950
外来	11,860	10,830	9,665
計	19,123	17,483	15,615
骨塩定量(H26.1~)	—	—	101
その他	1,381	1,369	1,324
合計	33,523	32,212	29,812

年度別検査数推移グラフ

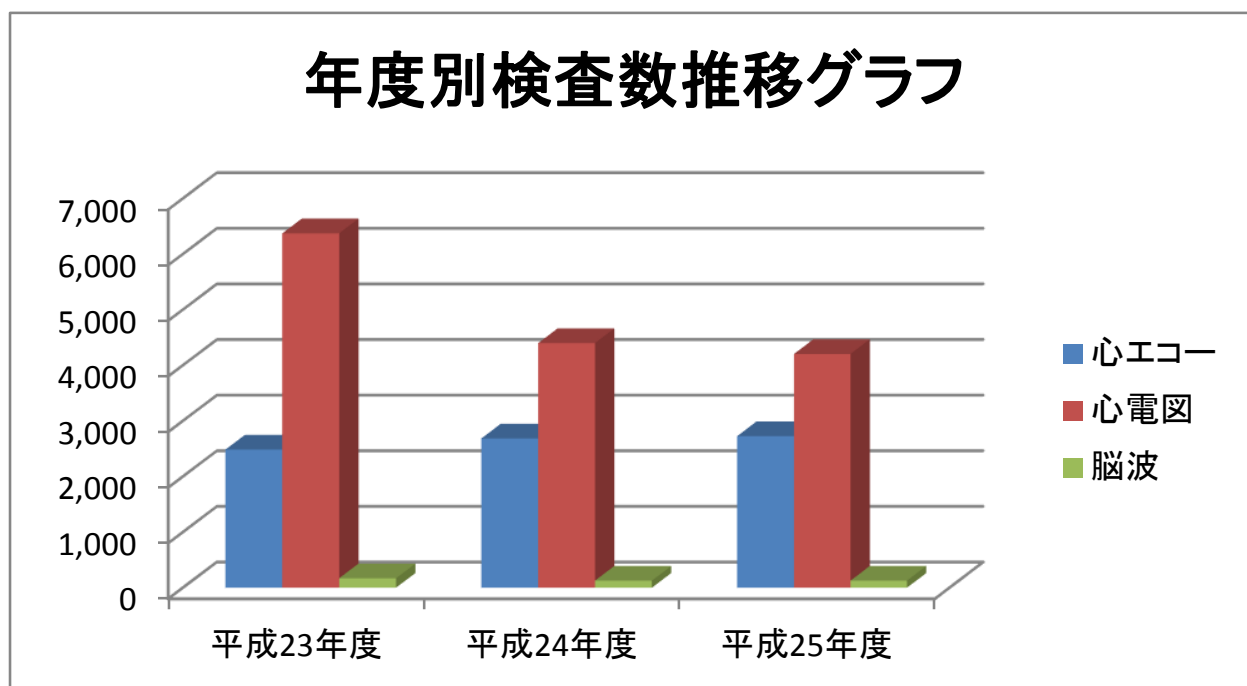


(7) 検査科 年度別検査数

(単位:件)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
心エコー 入院	230	261	400
心エコー 外来	164	302	362
胸腹部エコー 入院	314	299	252
胸腹部エコー 外来	1,065	1,291	1,308
その他エコー 入院	95	84	102
その他エコー 外来	617	447	302
計	2,485	2,684	2,726
心電図入院	3,399	2,174	1,957
心電図 外来	2,974	2,225	2,246
計	6,373	4,399	4,203
脳波入院	84	19	24
脳波 外来	86	108	103
計	170	127	127
合計	9,028	7,210	7,056

年度別検査数推移グラフ



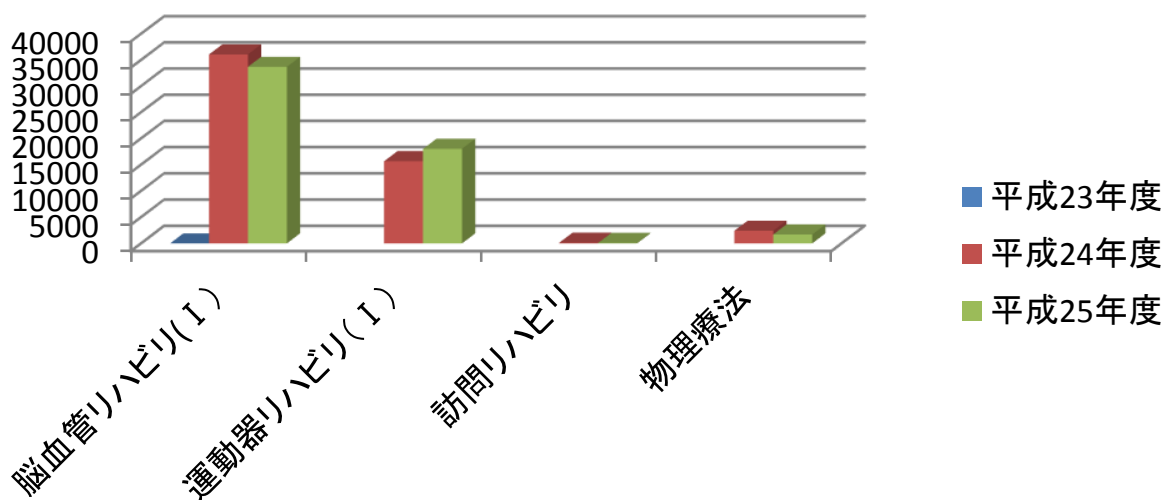
(8)リハビリ科 年度別リハビリ件数

(単位:件数)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度
入院	脳血管リハビリ(Ⅰ)	23,865	22,296	23,722
	運動器リハビリ(Ⅰ)	10,721	12,965	13,753
	早期リハ加算	15,058	8,574	9,365
	退院時指導	83	86	38
	退院前指導	66	60	59
	リハビリ総合計画評価	410	545	588
	運動器(Ⅱ)	0	13	0
	初期加算	0	5,641	6,262
	物理療法	0	0	0
	摂食機能療法	284	230	222

外来	脳血管リハビリ(Ⅰ)	12,197	11,388	11,621
	運動器リハビリ(Ⅱ)	4,952	5,057	4,494
	訪問リハビリ	138	108	0
	リハビリ総合計画評価	203	251	413
	物理療法	2,416	1,707	1,417
	摂食機能療法	241	0	0

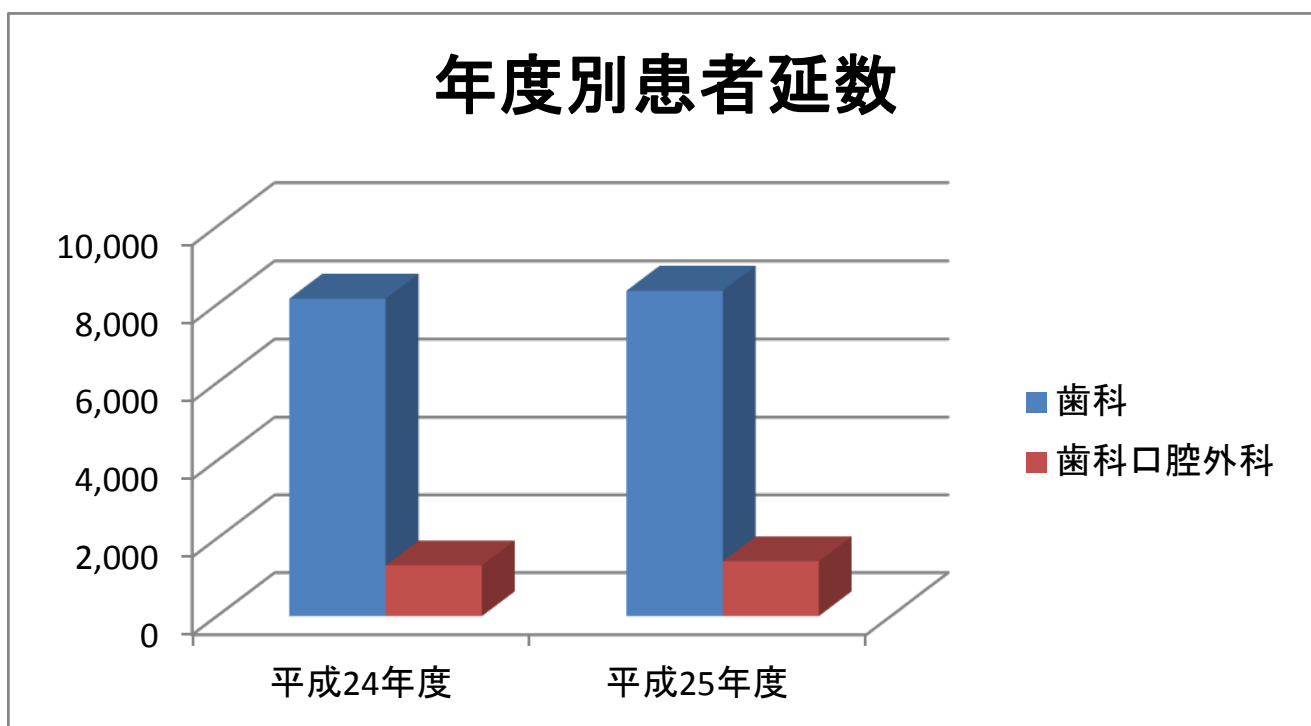
年度別リハビリ件数推移グラフ



(9) 歯科 年度別患者延数

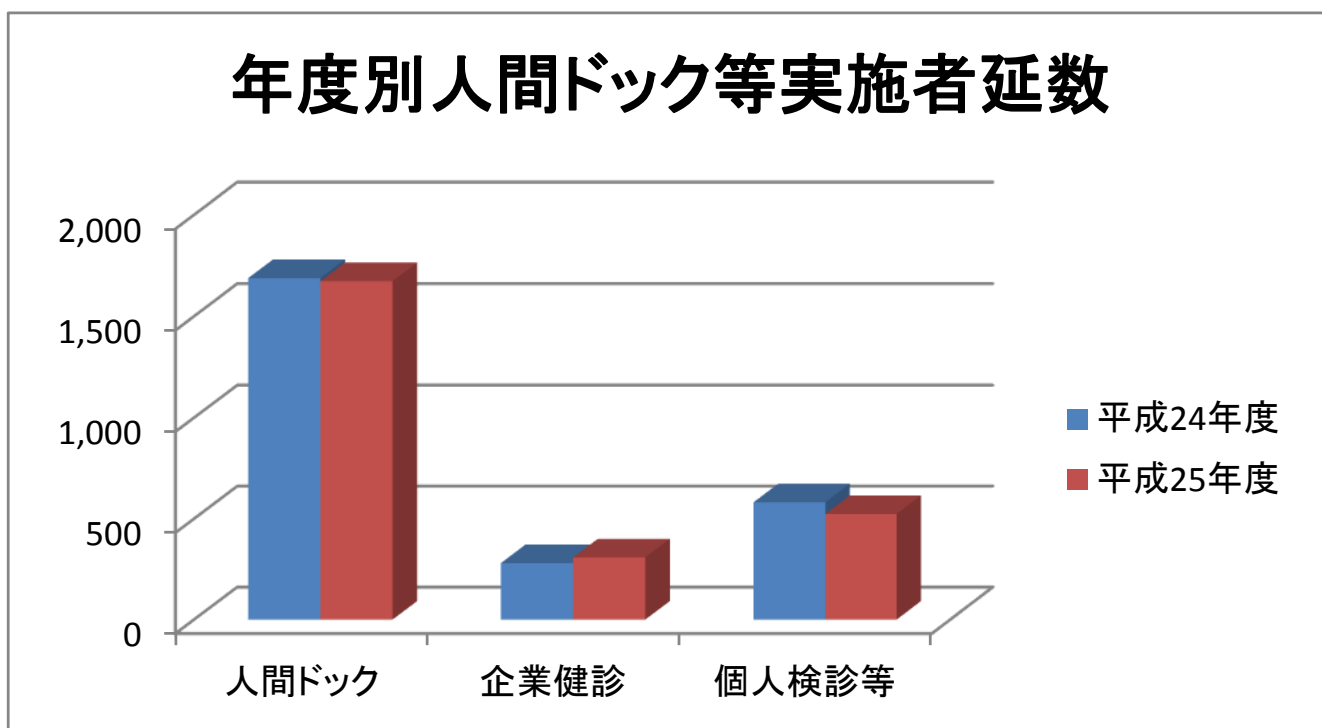
(単位:人)

	平成24年度	平成25年度
歯科	8,150	8,353
歯科口腔外科	1,307	1,410



(10)健康医学管理課 年度別人間ドック等実施者延数 (単位:人)

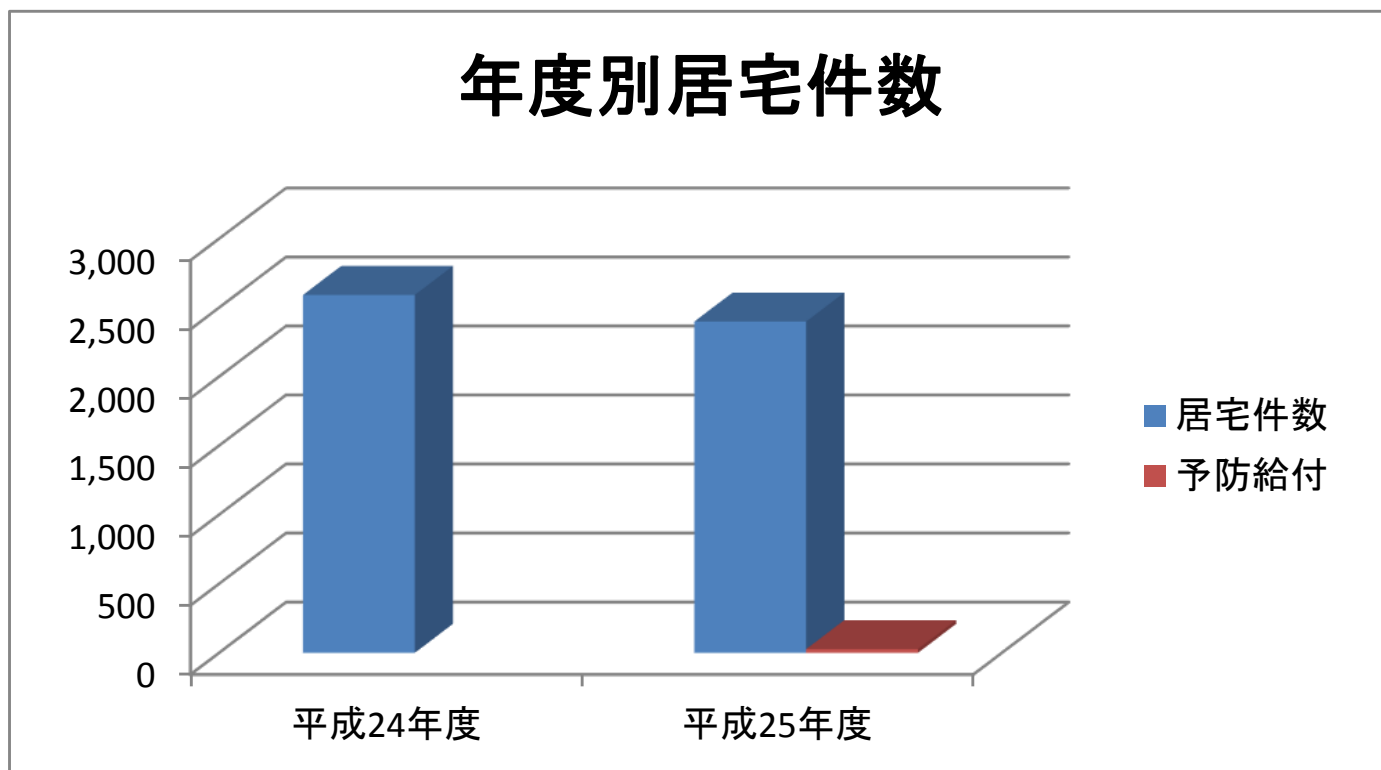
	平成24年度	平成25年度
人間ドック	1,688	1,673
企業健診	280	308
個人検診等	581	523



(11) 居宅支援事業 年度別居宅件数

(単位: 件)

	平成24年度	平成25年度
居宅件数	2,592	2,399
予防給付(H25.11~)	—	27

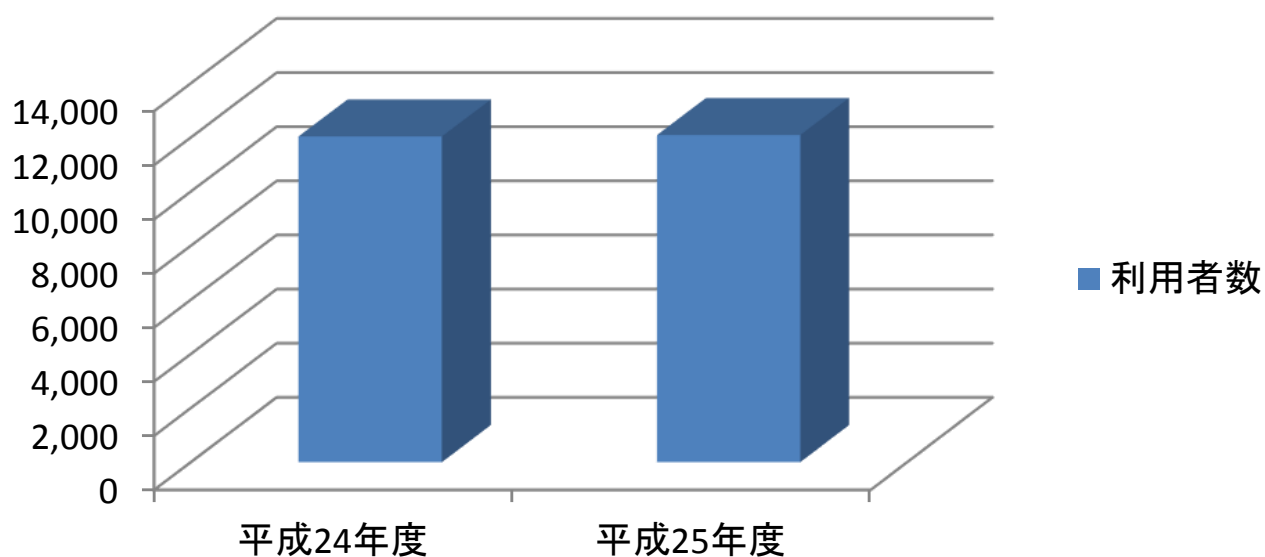


(12)通所リハビリ 年度別利用者延数

(単位:人)

	平成24年度	平成25年度
利用者数	12,033	12,087

年度別患者延数



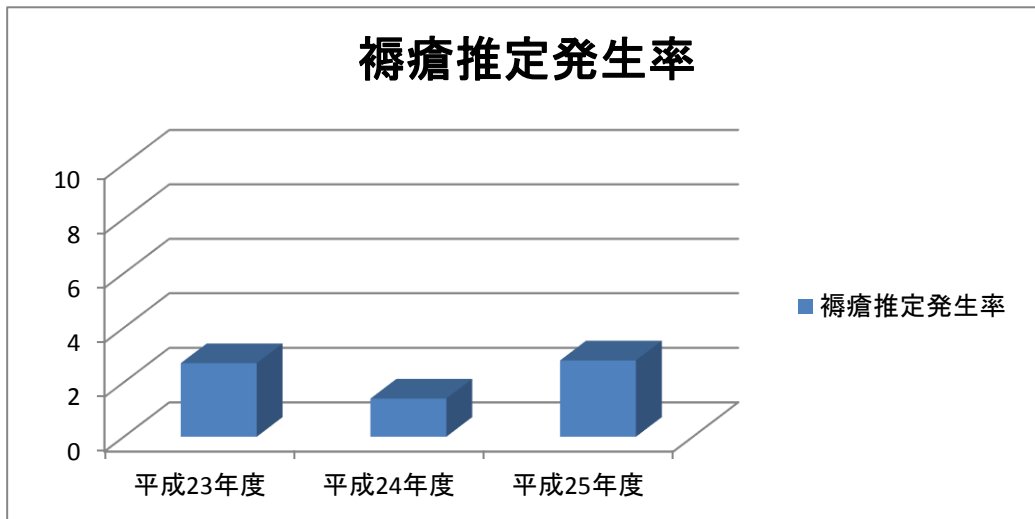
(13) 手術件数(上位20項目)

	項目	件数
1	白内障手術	133
2	骨折観血の手術(四肢)	100
3	内視鏡的大腸ポリープ切除術	88
4	鼠径ヘルニア手術	75
5	抜歯手術	71
6	関節内骨折観血の手術(四肢)	61
7	胃瘻造設術	50
8	虫垂切除術	45
9	骨内異物(抜釘)除去術(四肢)	40
10	人工骨頭挿入術(股)	40
11	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	38
12	急性汎発性腹膜炎手術	27
13	胆嚢摘出術(腹腔鏡)	26
14	胆嚢摘出術(開腹)	26
15	胃切除術・全摘術	24
16	内視鏡的乳頭切開術	24
17	結腸切除術	21
18	脊椎手術	19
19	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ切除術(早期悪性腫瘍)	18
20	腸管癒着症手術	15
	内視鏡的胆道ステント留置術	15

(14) 年度別褥瘡推定発生率・褥瘡有病率

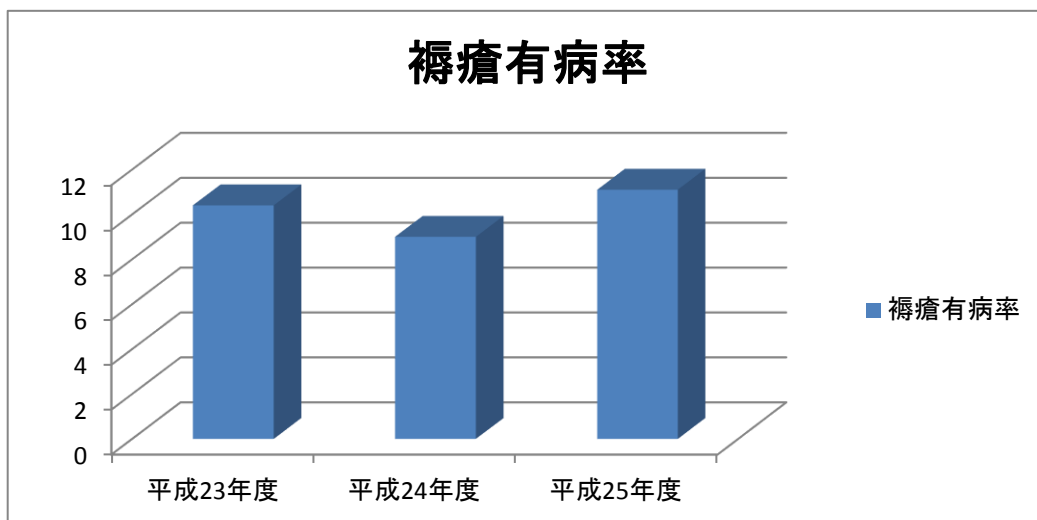
(単位: %)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
褥瘡推定発生率	2.7	1.4	2.8



(単位: %)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度
褥瘡有病率	10.4	9	11.1



(15)H25年度 疾病分類

中分類項目		ICD分類コード	合計	比率
患者数			3009	100%
1	その他の消化器系の疾患	K00-K93の残り	421	14.0%
2	骨折	S02,S12,S22,S32,S42,S52,S62,S72,S82,S92,T02,T08,T10,T12	361	12.0%
3	脳梗塞	I63,I69.3	212	7.0%
4	肺炎	J12-J18	211	7.0%
5	その他の呼吸器系の疾患	J00-J99の残り	143	4.8%
6	胆石症及び胆のう炎	K80-K81	122	4.1%
7	その他の心疾患	I01-I02.0,I05-I09,I27,I30-I52	114	3.8%
8	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患	E15-E90	99	3.3%
9	その他の悪性新生物	C00-C97の残り	84	2.8%
10	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	S06,S26-S27,S36-S37	75	2.5%
11	白内障	H25-H26	70	2.3%
12	その他の損傷及びその他の外因の影響	S00-T98の残り	72	2.4%
13	胃の悪性新生物	C16	69	2.3%
14	その他の腎尿路系の疾患	N25-N39,N99.0-N99.1,N99.4-N99.9	62	2.1%
15	脳内出血	I61,I69.1	57	1.9%
16	メニエール病	H81.0	51	1.7%
17	糖尿病	E10-E14	40	1.3%
18	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	M00-M99の残り	39	1.3%
19	腸管感染症	A00-A09	38	1.3%
20	結腸の悪性新生物	C18	38	1.3%
21	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	L10-L14,L40-L98	34	1.1%
22	虚血性心疾患	I20-I25	32	1.1%
23	脊椎障害(脊椎症を含む)	M45-M49	32	1.1%
24	気管, 気管支及び肺の悪性新生物	C33-C34	29	1.0%
25	てんかん	G40-G41	29	1.0%
26	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	C19-C20	28	0.9%
27	その他の神経系の疾患	G00-G99の残り	27	0.9%
28	良性新生物及びその他の新生物	D00-D48	26	0.9%
29	慢性閉塞性肺疾患	J41-J44	26	0.9%
30	喘息	J45-J46	26	0.9%
31	貧血	D50-D64	25	0.8%
32	その他の循環器系の疾患	I00-I99の残り	22	0.7%
33	肝及び肝内胆管の悪性新生物	C22	19	0.6%
34	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	K25-K27	19	0.6%
35	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	N00-N16	19	0.6%
36	腎不全	N17-N19	19	0.6%
37	皮膚及び皮下組織の感染症	L00-L08	16	0.5%
38	痔核	I84	12	0.4%

39	高血圧性疾患	I10-I15	11	0.4%
40	くも膜下出血	I60,I69.0	11	0.4%
41	急性気管支炎及び急性細気管支炎	J20-J21	11	0.4%
42	その他の感染症及び寄生虫症	A00-B99の残り	10	0.3%
43	パーキンソン病	G20	10	0.3%
44	その他の肝疾患	K71-K72,K74.0-K74.2,K75-K77	10	0.3%
45	その他の眼及び付属器の疾患	H00-H59の残り	9	0.3%
46	アルコール性肝疾患	K70	9	0.3%
47	膝疾患	K85-K86	9	0.3%
48	ウイルス肝炎	B15-B19	8	0.3%
49	悪性リンパ腫	C81-C85	7	0.2%
50	前立腺肥大(症)	N40	7	0.2%
51	乳房の悪性新生物	C50	6	0.2%
52	椎間板障害	M50-M51	6	0.2%
53	その他の男性生殖器の疾患	N41-N51	6	0.2%
54	結核	A15-A19	5	0.2%
55	その他の脳血管疾患	I62,I64-I67.1,I67.3-I68,I69.2,I69.4-I69.8	5	0.2%
56	中毒	T36-T65	5	0.2%
57	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	B00-B09	4	0.1%
58	動脈硬化(症)	I70	4	0.1%
59	血管性及び詳細不明の認知症	F01,F03	3	0.1%
60	気分[感情]障害(躁うつ病を含む)	F30-F39	3	0.1%
61	胃炎及び十二指腸炎	K29	3	0.1%
62	炎症性多発性関節障害	M05-M14	3	0.1%
63	関節症	M15-M19	3	0.1%
64	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	F10-F19	2	0.1%
65	アルツハイマー病	G30	2	0.1%
66	自律神経系の障害	G90	2	0.1%
67	低血圧(症)	I95	2	0.1%
68	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	J02-J03	2	0.1%
69	肝硬変(アルコール性のものを除く)	K74.3-K74.6	2	0.1%
70	腰痛症及び坐骨神経痛	M54.3-M54.5	2	0.1%
71	その他のウイルス疾患	A80-A99,B20-B34	1	0.1%
72	感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	B90-B94	1	0.1%
73	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	F20-F29	1	0.1%
74	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害	F40-F48	1	0.1%
75	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	G80-G83	1	0.1%
76	骨の密度及び構造の障害	M80-M85	1	0.1%
77	尿路結石症	N20-N23	1	0.1%
78	その他の妊娠, 分娩及び産じょく	O20-O75,O81-O99	1	0.1%
79	その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	Q00-Q18,Q25-Q99	1	0.1%

(16) 年度別 救急時間外患者数

		平成24年度			平成25年度		
		合計	前年比	月平均	合計	前年比	月平均
救急車搬入数①		1656	▲ 152	138	1663	7	139
時間内 (内訳)	入院	342	▲ 63	29	346	4	29
	外来	272	▲ 63	23	246	▲ 26	21
	計	614	▲ 126	51	592	▲ 22	49
時間外 (内訳)	入院	385	39	32	432	47	36
	外来	654	▲ 68	55	639	▲ 15	53
	計	1039	▲ 29	87	1071	32	89
その他時間外患者数②		3113	▲ 270	259	2739	▲ 374	228
内訳	入院	304	▲ 7	25	319	15	27
	外来	2809	▲ 263	234	2420	▲ 389	202
合計(① + ②)		4769	▲ 422	397	4402	▲ 367	367

(17) 紹介率・逆紹介率

(単位:%)

	平成24年度	平成25年度
紹介率	25.12	26.97
逆紹介率	12.21	12.81

